

令和7年1月17日(金)

校長室より(124)



こんにちは。

ちょうど30年前の今日の朝5時46分、兵庫県神戸市や淡路島を中心とした地域に非常に大きな地震がありました。亡くなられた方6,434名、全壊した家屋104,906棟などの被害がありました。また、大きな火災も発生して7,036棟もの家屋が全焼しました。そのころ私は、四街道市の小学校に勤めていて毎朝5:30に家を出ていたので、車のラジオでその地震の発生を知りました。その日の午前中は教室のテレビをつけっぱなしにして、担任をしていた1年生の子供たちと一緒に次々と明らかになる被害の大きさに驚き続けていました。なんといっても衝撃的だったのは、壊れた高速道路から落ちる寸前で止まったバスの映像でした。その時1年生だった子供たちは、今年で37歳くらいになっています。ふと、「あの子たち、あの日のことを覚えているのかな。」と思ってしまいました。先日も宮崎県で大きめの地震がありました。地震は、いつどこで起きてもおかしくありません。おうちの方と「その時どうするか」について話し合っておきましょう。



40日後に卒業を控えた6年生との「校長室ランチ」が、今日から始まりました。毎日7~8人の6年生と一緒に給食の時間を楽しく過ごします。